

4 変更届出書（第 16 号様式）

公共下水道施設築造工事等変更届出書の記入方法は次による。

なお、工事期間及び備考以外の項目については、承認書並びに承認申請書に記載された事項を記入する。

(1) 工事期間

変更後の工事着手予定年月日及び完了予定年月日を記入する。

(2) 備考

変更理由を具体的に記入する。

(3) 添付図面は、変更後の工程表を添付し、書式は着手届出書のとおりとする。

(4) 施設の内容変更

承認申請時の施設内容を変更しようとする場合の取扱いは、原則として表-1のとおりとする。ただし、軽微な変更については、事前に土木事務所と協議を行う。

表-1 変更届出書提出を必要とする内容

変更内容	手続	変更届出書の提出を必要とするもの	しゅん工図書で訂正するもの（軽微な変更）
集水区域の面積		10%以上の面積変更	10%未満の面積変更
本管の管種、径		必要	不要
本管の延長		10m以上の増減	10m未満の増減
本管の工法		必要	不要
本管の勾配		計画勾配との差が2割以上の場合	計画勾配との差が2割未満の場合
本管の計画管底高		当初の計画の管底高との差が20cm以上、又は土かぶりが浅くなった場合	当初の計画の管底高との差が20cm未満、かつ土かぶりが深くなった場合
取付管を接続する本管の変更		必要	不要
管きよの占用位置 人孔、雨水ます		不要	必要
集水ます、接続ますの位置及び数量、取付管の管種、延長		不要	必要

(注) 上記以外の変更については、土木事務所又は環境創造局管路保全課と協議の上、手続方法を決定する。